

本部長からの指示

- 新型コロナウイルス感染症は、東京や大阪など大都市圏を中心に、新規感染者数が再び増加している状況です。
本市でも10月下旬以降、3件のクラスターが発生するなど、新規感染者が増加しており、感染拡大は予断を許さない状況が続いています。
- 「ウイズコロナ」の時代では、社会経済活動と感染予防対策を両立させるデュアルモード社会の構築が求められます。政府は、現在、観光、外食需要の喚起策である「Go To事業」を展開しており、観光地や飲食店の客足は回復基調にありますが、社会経済活動の活性化や人の往来の増加などに伴い、感染リスクも高まってまいります。
- また、今後インフルエンザの流行期にも差し掛かり、新型コロナウイルスとの同時流行も懸念されますが、市民の皆様への医療提供機能は、確保し続けなければなりません。こうしたことから、今後の感染予防対策の取り組みの徹底は非常に重要です。
- 本部員の皆さまには、各部局において各職員が3密対策や新しい生活様式をしっかりと実践するよう、あらためて注意喚起をお願いします。
- また、窓口業務や施設管理、各種会議、イベントなどの事業の実施にあたっては、3密の回避のほか、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、消毒や換気の徹底など、感染予防対策を十分に講じた上で行うよう、各職員に指示をお願いします。
- さらに、飲食店の事業者の皆さまには、「はままつ安全・安心な飲食店認証制度」の認証取得をお願いしておりますが、関係部局においては、認証基準の徹底と周知を今一度確認するようお願いいたします。
- 本市の感染拡大抑止に向け、全職員が一丸となって感染防止対策の徹底に緊張感を持って当たるようお願いいたします。